

2022年度

学級要覧

町田第一小学校 ひまわり学級2組（情緒固定学級）

〒194-0021 東京都町田市中町1丁目20番30号
Tel. (042) 722-3105 Fax. (042) 721-4793

1. 学級の紹介

ひまわり学級2組は、自閉症・情緒障がい学級で、知的障がいのない自閉症等の児童を対象とした学級です。

教科学習と自立活動を中心に学習します。教科学習については、基本各学年に準じた教科学習を行い、実態に応じて対応していきます。自立活動については、主に心の安定や自己理解、他者理解について学習します。子どもたちの社会参加と自立を目指して生きる力を育みませ、今後の進路や自立並びに社会参画を踏まえ行います。

2. 学級の概要（2022年4月現在）

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
男子	2	2	2	2	1	1	10
女子	0	1	2	0	0	1	4
	2	3	4	2	1	2	14

3. 学校・学級の教育目標

（1）学校の教育目標

憲法及び教育基本法・学校教育法に基づき、未来社会の形成者として、次のような児童像をえがき、その育成を目指して本校の教育目標とする。

- 考える子ども
- ◎ ささえあう子ども
- たくましい子ども

（2）特別支援学級の教育目標

～ひまわり2組～

- 考える子ども

幅広い知識と教養を培うと共に、障がい特性を含めた自己の課題や長所について気づき、課題を共に解決するため考える子を育てる。

- ◎ささえあう子ども

豊かな情操と道徳心を育み、自分を大切にし、他者と楽しく関わる体験を通して、他者に興味を持ち大切にしようとする子を育てる。

- たくましい子ども

健やかな体を作るため、共に取り組もうとする子を育てる。

4. 教育目標を達成するために～基本方針～

◆教科学習◆

1. 教科について通常学級に準じた学習を行います。

※自立活動の時間を確保するため、各教科の授業時間数を減らし指導を行います。

児童の実態により当学年の学習範囲外を行なうことや、実態に応じて学習内容を精選して指導することがあります。

◆自立活動◆

自立活動は児童一人一人の障がいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服するための指導です。指導内容は、「健康の保持」、「心理的な安定」、「人間関係の形成」、「環境の把握」、「身体の動き」、「コミュニケーション」と多岐に渡ります。指導計画は、児童の実態に応じて作成しています。

5. ひまわり学級の交流活動について

交流教育は、交流級や、ひまわり1組との相互理解を深めると共に、子どもの経験の幅を広げるうえで、大切なものです。自立活動等で身に付けた対人関係に関する能力や、ソーシャルスキルトレーニングに関する能力が、通常学級の集団の中でどのように対応できるか学ぶ機会でもあります。

・クラブ活動、委員会活動、集会（該当学年）

・学級行事、教科交流（子どもの実態や課題に応じて実施します。）

※児童の特性に応じて、無理のない範囲で行うようにしています。原則として、教科・特別活動の交流学習への参加は、児童本人に交流への意欲があること、一人で行って学習に参加して帰ってこられること等いくつかの基準を元に実態に応じて検討していきます。

交流学年・学級児童の発達段階なども考慮し、総合的に判断して行っています。

6. 年間の主な行事

4月 6日（水）始業式、入学式

15日（金）ひまわり学級保護者会

5月28日（土）運動会

6月11日（土）学校公開

13日（月）～個人面談

16日（木）～17日（金）大地沢宿泊学習

7月20日（水）1学期終業式

7月21日（木）～8月29日（月）夏季休業日

7月25日（月）～29日（金）

7月31日（日）～8月2日（火）日光林間学校（6年生）

8月30日（火）2学期始業式 引き渡し訓練

9月 8日（木）授業参観・ひまわり保護者会

- 9月16日（金）水泳指導終
- 9月22日（木）ひまわり学級遠足
- 9月30日（金）子どもまつり
- 11月18日（金）～19日（土）学習発表会
 - 24日（木）～12月1日（木）個人面談
- 12月23日（金）2学期終業式
 - 26日（月）～1月7日（土）冬季休業日
- 1月10日（火）3学期始業式
- 2月 8日（水）～9日（木）川上村移動教室（5年生）
 - 18日（土）道徳授業地区公開講座
 - 28日（火）ひまわりお別れ会・ひまわり保護者会
- 3月23日（木）卒業式
 - 24日（金）修了式

※今年度も変更が考えられますので、学年便りや学校便り等で必ずご確認ください。

保護者の方々との連携

家庭においても学校においても、子どもたちに、その時々での成長・発達を認め励まし、期待するなど共通の理解をもって働きかけることが大切だと考えています。そのために、連絡帳、学級通信、保護者会、授業参観、個人面談等を通して、学校や家庭での様子や課題を確認し合い、子どもたちの成長と発達を共に考えていきたいと思っております。